

経営実務 第64巻 総目次

主な内容

- ◆ 特集 2
- ◆ トピック 3-4
- ◆ わがJAの挑戦※ 4
- ◆ 私の一千字発言※ 5
- ◆ 連載※ 5-8
- ◆ 共済情報・金融情報・経済情報※ 8-9
- ◆ 相談室・資格試験ほか※ 10-11
- ◆ ブックレビュー・ヨガの哲学※ 12
- ◆ 増刊号 13
- ◆ JA関係刊行図書一覧 14-15

※頁内の行頭数字は掲載月を表します。

平成21年 **2009**

● 1月号 年頭所感

- JA全中会長 茂木守氏に聞く —キーワードは「見える」—
 JA全農経営管理委員会会長 永田正利氏に聞く —生産者と消費者を結ぶ懸け橋として—
 JA共済連経営管理委員会会長 安田舜一郎氏に聞く —継続・安定・信頼の絆づくり—
 JABankグループの経営基盤維持拡充に向けて 農林中央金庫理事長 上野博史

● 2月号 特別企画 消費者とのふれあい農業

- 消費者とのふれあい農業 茨城県・JA土浦 宮本幸男
 JAうつのみやの地域No. 1戦略 栃木県・JAうつのみや 小島俊一
 JA鳥取中央の農業振興戦略 鳥取県・JA鳥取中央 坂根國之
 国際的な食料問題とわが国の食料戦略 東京大学 鈴木宣弘

● 3月号 JAの米粉事業の可能性

- 米どころ新潟発「米粉の取り組み」 JA新潟中央会 太田正美
 酒米「山田錦」の米粉/心で究極の地産地消 (社)JA総合研究所 小川理恵
 —行政とJAの連携ブレイドでオンリーワン特産品の開発と普及—
 地域農業振興を目指す新たなビジネスづくりの視点 (財)日本穀物検定協会 萩田 敏

● 4月号 地域をつなぐ農商工連携

- 農家が栄えれば農協も栄える 富山県・JA氷見市 田上政輝
 —ハトムギを中心にした農商工連携のかたち—
 食品企業が取り組む地域農業と夢 (社)JA総合研究所 和泉真理
 —農商工連携88選より マルハ物産—
 「農商工連携」をさぐる 編集部
 商工サイトからみた農商工連携推進の課題(上) 全国中小企業団体中央会 佐久間一浩
 —「農林漁業者との連携活動に関する調査」報告より—

● 5月号 「多重債務」脱出大作戦

- いまこそ協同組合の番!! 山形県・JA山形市 佐藤安裕
 —JA山形市の多重債務問題—
 金融機関と多重債務問題 (株)農林中金総合研究所 古江晋也
 東京都における生活再生支援事業とJAへの期待 一般社団法人生活サポート基金 横沢善夫

● 8月号 食の安全を考える

- 食の安全をめぐる最新の動き 農政ジャーナリストの会 石井勇人
 江戸東京野菜の復活で食と農を守る (財)東京都農林水産振興財団 大竹道茂
 「米粉の安心システム」と米粉ビジネスへの伸長 (財)日本穀物検定協会 萩田 敏
 —米粉の安心(品質検査)サービス—

● 12月号 政権交代後の農政への期待

- 水田経営所得安定対策の推進 岩手県・JAいわて中央 藤尾東泉
 静観、するしかない 島根県・JAいずも 岡田達文
 新政権に期待する 和歌山県・JA紀北かわかみ 藤井静雄
 戸別所得補償のあり様 福岡県・JAむなかた 小島信昭
 都市農地における固定資産税の課税について 愛知県・JAみどり 各務鉦一
 どうなる新政権下でのJA農政運動 農政ジャーナリスト 須田勇治

● 1月号

- 総合JAにおけるマネジメントの転換 総合JA研究会 福間莞爾
 —リージョナル・マネジメントの構築—
 新春の話題 —農協がJAか— 弁護士 御宿 義

● 3月号

- 地域を元気づける金融 明治大学 村田泰夫
 —マイクロファイナンスに学ぶ起業支援—

● 5月号

- 商工サイトからみた農商工連携推進の課題(下) 全国中小企業団体中央会 佐久間一浩
 —「農林漁業者との連携活動に関する調査」報告より—

● 6月号

- 取り戻せ「生命共同体」 (社)JA総合研究所 柳 京熙
 —求められる組合員とJAの関係—
 —自民・民主— 一目でわかる農業政策 編集部
 問われるJAの存在 —農地問題のゆくえ— (社)JA総合研究所 櫻井 勇
 JAの経済事業の評価 編集部
 —農水省の「農協の経済事業に関する意識・意向調査」より—
 JAグループ大転換の道 岡山大学 小松泰信
 『小学校に本を送ろう』活動 (社)JA総合研究所 和泉真理
 —JAふくおか八女が取り組むCSR(社会的責任)—

● 7月号

- Dr.ケロンの処方箋 編集部
 —水田から見た日本農業再生への道—
 「命」と向き合う「食と農」 元JA広島中央会 黒木義昭
 曲がり角に立つ中国農業 愛知大学国際中国学研究センター 高橋五郎
 JAみどりの緊急時に備える新型インフルエンザ対策 愛知県・JAみどり 各務鉦一
 地域社会と協同組合の役割とその可能性 編集部
 食に感動を! —農商工連携を目指して— アイデアパッケージ(株) 西尾優志
 農協合併に起因する代表訴訟および損害賠償の新しい判例 弁護士 御宿 義
 —最近の最高裁判所の判決から—
 先達の教えを今に生かす 食生活ジャーナリストの会 島崎幸子
 —JAはだの“生き生き”活力源—

● 8月号

- 直売から川下との連携へ (社)JA総合研究所 和泉真理
 —千葉県白井市の芦田さんの販売展開—
 JAにおけるCSRとは何か (株)農林中金総合研究所 重頭ユカリ
 消費者目線を生かした農業経営とJA組織活動に取り組んで 食生活ジャーナリストの会 島崎幸子
 —元JA全国女性協会会長大蔵浜恵さんに聞く—

●9月号

農工商連携と農業の6次産業化を考える
「農の雇用」で高まる、農業法人の人材育成力への期待
農林統計の大改革と地域農業

(社)JA総合研究所 小林 元
全国農業新聞 橋本和孝
日本大学 吉村秀清

●10月号

総合JAの今日的意義を考える
—新世紀JA研究会第6回セミナーより—
統計からみた総合農協の組織・事業等の動向
—『平成19事業年度総合農協統計表』から—
組合員・地域住民が求める農業およびJAとのかかわり
—2008年度JAの利用等に関するアンケート結果より—

農林水産省 編集部
平嶋健一
(株)農林中金総合研究所 内田多喜生

●11月号

有機農業モデルタウン大潟村の取組み
民主党政権の農政を占う
農の現場レポート —躍進する「植物工場」—
農業がもつ強みを最大限にいかせ
韓国農政の最新動向と農業協同組合改革

秋田県・JA大潟村 田中敏明
明治大学 村田泰夫
フリージャーナリスト 古谷千絵
農業ジャーナリスト 青山浩子
北海道大学大学院 黄 永模
(社)JA総合研究所 柳 京照

◆ わがJAの挑戦 ◆

- 1 組合員のニーズに適時適切に応え、信頼されるJAを目指して
—信用事業を中心として—
- 2 「JAなら」と言わせる「JAらしさ」を醸し出せる事業展開に挑戦
- 3 JA佐久浅間 福祉事業の到達点と課題
- 4 営農と経済面で組合員の期待と信頼に応えるJAづくり
- 5 園芸振興と農業基盤の強化に向けて
- 6 FM(ファーマーズ・マーケット)「じまん市」は共生のシンボル
- 7 組合員に支えられ60年 絆を深める事業展開
- 8 米粉ビジネスで水田農業の活路を拓く
- 9 「拓き」は「はぐみ」地域の未来(あした)へ…
- 10 地域の人々に支えられるJA組織を目指して
- 11 信頼され選ばれるJAを目指して
- 12 地域・作目ごとの特色を生かした農産物の有利販売

沖縄県・JAおきなわ 上原正信
愛知県・JA蒲都市 千賀博幸
長野県・JA佐久浅間 鷹野 茂
山梨県・JAふえふき 關本得郎
高知県・JA土佐くろしお 西村 博
静岡県・JA静岡市 榎本秀一
神奈川県・JA田奈 柳田一美
高知県・土佐いいほく 西村行雄
青森県・JAつがる弘前 西澤幸清
山口県・JA周南 河村保彦
愛知県・JAあいち豊田 寺田安孝
山口県・JAあぶらんど萩 水津俊男

◆ 私の千字発言 ◆

- 1 野菜のおいしさを伝えてほしい
—安心・安全のうえにおいしさを— 「食品工場の工場長の仕事とは」主宰 河岸宏和
- 2 見ざる・言わざる・聞かざる 福岡県久留米地域農業改良普及センター 川口哲也
- 3 農協への希望 サラリーマン兼農家 堀口博行
- 4 子どもが作る“弁当の日”
反面教師だからわかるその意義 西日本新聞「食卓の向こう側」取材班 渡邊美穂
- 5 「大艦巨砲」と「航空主兵」
—戦略を学ばず、そして戦術を知らず— 事業戦略構築研究所AX 高木響正
- 6 近くて遠きは グリーンツーリズム研究会 石田 馨
- 7 農園づくりの教訓 フリー・TVプロデューサー 田川一郎
- 8 農村と都市との交流『みさき耕舎』 山梨県増穂町 手塚高美
- 9 高校生とワイン造り 長野県塩尻志学館高校 西牧穂高
- 10 棚田から未来の社会を考える 棚田学会 安井一臣
- 11 不況のいまこそ自分磨き 株式会社ヴィタミンM 鈴木真理子
- 12 かつこいい農業 (有)貴井園 貴井香織

◆ JA経営マスターコース第10期修了論文 ◆

- 9 地域で支える食農教育システムの構築 兵庫県・JA兵庫六甲 拜郷隆志
—“教育”から“共育”へ—
- 10 JAおちいまばりにおける組織マネジメント戦略 愛媛県・JAおちいまばり 村上正人
—人事管理制度の変革とソリューション・フォーカス—
- 11 成長する農業経営とJAの役割 北海道・JA北ひびき 榎本淳実
—健全な農業経営の発展と営農指導事業のあるべき姿—
- 12 めざせ地域に出向くコンシェルジュ 愛知県・JAあいち知多 城野輝幸
—地域に選ばれる組織になるために—

◆ 「経営所得安定対策」下の集落営農 ◆

- 農林水産省農林水産政策研究所
- 1 地域農業への影響 吉田行郷
 - 2 機械利用、法人化、認定農業者との関係 小野智昭
 - 3 農地の利用集積と適正規模 香月敏孝

◆ 農産物直売所の展開状況 ◆

- 農林水産省農林水産政策研究所 香月敏孝
- 4 —統計調査からの接近①—
 - 5 —統計調査からの接近②—
 - 6 直売所の経済効果

◆ 実践農協法 —理事の責任と役割を考える— ◆

- 農林水産省 渡辺桃代
- 1 合併

◆ 農協の総合的リスクマネジメント ◆

(社)JA総合研究所 加島 徹

- 1 総合的なリスクマネジメントの必要性
- 2 農協における総合的リスクマネジメントとは
- 3 金融機関の統合的リスク管理
- 4 信用事業におけるリスクのモニタリング
- 5 アウトライヤー規制と金利リスク
- 6 貸出における信用リスクの把握
- 7 経済事業におけるリスク量把握の手順
- 8 オペレーショナル・リスク管理
- 9 農協におけるALM管理の高度化
- 10 リスクマネジメントによる収支改善と経営改革

◆ 風車の国で食と農 ◆

フリージャーナリスト 川瀬美加

- 1 都市型観光農園「クララ・マリア」
- 2 オランダのクリスマスシーズ
- 3 持続可能は究極の儉約

◆ 実績が上がるJA信用事業推進 ◆

(株)トータル経営研究所 賀島善和

- 1 実績の上がる渉外体制づくり
- 2 推進管理者の心構え
- 3 渉外担当者の育成、指導 その1 —育成—
- 4 渉外担当者の育成、指導 その2 —目標管理—
- 5 効果を上げるローン推進 その1
- 6 効果を上げるローン推進 その2

◆ JAの農村活性化取組み視点を考える ◆

(社)JA総合研究所 櫻井 勇

- 9 農村に残る「人と人の信頼」を活かす
- 10 事例からみた組合員・地域住民の協同の可能性
- 11 地域の課題からみた組合員・地域住民の協同の可能性
- 12 JA役職員の地域活動の必要性と課題

◆ 協同する金融組織 ◆

日本大学 長谷川 勉

- 1 カジノ資本主義の精神と無限の欲望
- 2 協同組織金融のガバナンス
—JAの金融事業は「誰のもので、誰のために、誰によって経営されている」のか—
- 3 JAの金融事業の再生と創造に向けての提言(上)
- 4 JAの金融事業の再生と創造に向けての提言(下)

◆ 協同組合の未来をさぐる旅 ◆

NPO法人地域と協同の研究センター 橋本吉広

- 9 協同組合の未来をさぐる旅へ
- 10 人が支えあって生きることの協同
- 11 都市に村をつくる —医療・福祉・地域づくり—
- 12 女の協働 男の協働 働くことの協同

◆ 潮流/Trend/農産物流通 ◆

東京農業大学 小暮宣文

- 4 中国産生鮮野菜の輸入動向
- 5 イトヨーカ堂の農業参入
- 6 市場の手数料自由化
- 7 深刻な「消費不況」
- 8 卸売市場と価格形成
- 9 精度上げた情報交換を
- 10 市場会計の悪化
- 11 市場流通ビジョンを考える会
- 12 ヨーカ堂農業参入1年

◆ 平成己丑夜話 ◆

知恵工房 小野寺義幸

- 1 いまそこにある落とし穴
- 2 真実に目を向けよう
- 3 あなたの品格が問われる
- 4 情報化社会のリスクを知る
- 5 政・官・JAの論理
- 6 身につけたい論理的で整合性ある考え方
- 7 国内にいても「わかる」こと
- 8 誰が米を殺すのか
- 9 女子は歩き方を MUST CHANGE
- 10 要らぬお世話に悪酔い
- 11 驕る国民、騙す国家
- 12 老いてなお大志を抱く

◆ 行政との連携による地域経営 ◆

地域組織経営アドバイザー 蛭原良雄

- 9 地域経営の一翼を担うJA
- 10 JAにおける協同組合運動
- 11 JAに求められるJA経営の本質をふまえた戦略
- 12 JAの役職員体制のあり方と意識改革

◆ 心をつなぐ知恵袋 ◆

(株)カウンセリング・コール 秋葉ふきこ

- 1 スキップすると…
- 2 パーソナリティー障害
- 3 言葉の贈りもの

◆ 藤森悠紀男の哲学カフェ ◆

(株)経営開発研究所 藤森悠紀男

- 1 今年はJAが元気になるぞ
- 2 節分で福を呼び込もう
- 3 100万回生きたねこ
- 4 お笑い芸人に熱中でよいのか
- 5 お骨仏を知っていますか
- 6 人生の長期予報は晴または雨か?
- 7 遠くて近きは
- 8 土の道を歩きたい
- 9 口は1つで耳は2つ
- 10 映画「おくりびと」から見たこと
- 11 爆笑が職場を活性化します
- 12 農と商のピヨ〜な関係

◆ JA NOW ◆

フリージャーナリスト 鈴木俊彦

- 1 第25回JA全国大会の議案審議、地産地消活動の推進体制、Aコープ店舗の“国産こだわり”戦略
- 2 農林中金増資問題の背景、JA監査に規制改革会議が提言、TAC育成推進のための戦略
- 3 JAグループの重点課題、第24回全国大会決議の実践状況、監査体制強化と改革の狙い
- 4 地産地消運動の現状と課題、農業経営管理支援対策のポイント、担い手金融リーダーの責務
- 5 注目されるJA事業満足度調査、全中事業計画の注目点、農商工連携とJAの役割
- 6 JA全国大会組織協議の焦点、農林中金増資後の課題、1000号を迎えた『家の光』の使命
- 7 JA生活事業の基本方向、「くらしの活動」を全JAで展開、JA全国女性協の活動計画
- 8 注目されるJA共済の社会貢献、成果を上げる全農の業務改善、全青協の意欲的な活動計画
- 9 住みよい地域づくりとJA、中央会の機能強化対策、グリーンツーリズムと農業体験
- 10 “生活メイン化”目指すJAバンク、売上好調の「JAタウン」、共栄火災の農家向け保険販売
- 11 JA全国大会が示す基本路線、JAづくり運動の展開方向、消費者へのアピールを強める全農
- 12 JA中央会改革の基本方向、不祥事防止と内部統制、園芸販売事業の課題と路線

◆ 時事問答 ◆

- 1 2009年の政治と経済はどうなる？
- 2 留意しておきたい国際情勢の変化
- 3 09年度予算の骨格と注目点
- 4 農地改革プランと農地法改正の方向
- 5 新基本計画の検討と策定方向
- 6 農林業分野への追加経済対策
- 7 農政改革の検討方向と主要なポイント
- 8 農業白書の焦点と潮流
- 9 農業生産法人の事業活動状況
- 10 農地の数量確保と面的集積
- 11 政権交代と民主党の政策
- 12 過疎集落の支援対策

◆ テラーあれこれ講座 ◆

人材育成コンサルタント 古川裕子

- 1 説明内容に合格点を！
- 2 金利の知識を深める
- 3 指導内容のレベルは？
- 4 銀行も『株主優待』
- 5 機械よりも人間
- 6 永遠の課題？
- 7 不景気だからこそ
- 8 素質が良いのに
- 9 簡単な言葉でも
- 10 接客で好印象の店に！
- 11 説明資料を十分に読む
- 12 じぶん銀行？

◆ 共済情報 ◆

JA共済連広報室

- 1 平成20年度上半期の共済金支払概況と推進実績
- 2 JA共済 平成20年度の上半期業績
- 3 JA共済に対する一般消費者の意識にかかるベンチマーク調査結果(一部概要)
- 4 JARIC 平成21年度事業計画を決定
—JAの自動車共済契約者に質の高い修理・サービスを提供するために—
- 5 平成21年度JA共済ずっとサンキューキャンペーン
- 6 平成21年4月実施仕組改訂
- 7 平成20年度新契約推進実績・支払共済金概況
- 8 窓口業務支援システム
- 9 3Q訪問活動に関するCS調査報告
- 10 JA共済連平成20年度決算概要
- 11 平成20年度共済相談の概要
- 12 平成21年度上半期主要共済の共済金支払概況

◆ 金融情報 ◆

(株)農林中金総合研究所

- 1 排出量取引と国内クレジット制度 荒木謙一
- 2 大幅に利下げされた主要国の金融政策 南 武志
- 3 顧客へのアフターフォロー態勢を強化する金融機関 田口さつき
- 4 不況深刻化の中での貸出等の顧客対応 渡部喜智
- 5 日本の経験からみた欧州企業のバランスシート問題 荒木謙一
- 6 不況長期化の中では丁寧な貸出を 渡部喜智
- 7 民間金融機関で増加する地方公共団体貸付 一瀬裕一郎
- 8 環境対応車(エコカー)普及政策効果を展望 寺林暁良
- 9 危機対応の出口議論は尚早 渡部喜智
- 10 地方銀行におけるポイント制の現状 田口さつき
- 11 弱い景気回復ペースと新政権に求められる対応 渡部喜智
- 12 石油需給と取引規制の動向 渡部喜智

◆ 経済情報 ◆

- 1 第3回「国産農畜産物商談会」を開催 JA全農 営農総合対策部
- 2 TACパワーアップ大会2008開催 営農総合対策部
～活動ごとの優良TACを表彰～
- 3 田んぼの生物多様性をわかりやすくPR 広報部
—「エコプロダクツ2008」に出展—
- 4 第3回JAグループ国産農畜産物商談会を開催 広報部
- 5 国産「ジャガイモ」はとってエコ 園芸農産部
—主産県が無料配布でPR—
低コスト農業を全面バックアップ 肥料農薬部
—全国9か所に広域土壌分析センターを設置—
- 6 農業や食への関心度グリーンとアップ 広報部
—JA全農農業体験ツアー参加者アンケート結果より—
- 7 食べよう国産の野菜 園芸農産部
—味の素KKとのコラボで消費拡大キャンペーン—
都心から全国各地のおいしさ発信 大消費地販売推進部
—新JAビルに国産農畜産物レストラン『ラ・カンパニー』—
- 8 TACの出向く活動をサポートする「TACシステム」 営農総合対策部
—JA利用者2,000人突破—
- 9 直売所向けシステムの研究会を初開催、 肥料農薬部
イネ原料バイオエタノール混合世界初「グリーンガソリン」を発売 営農総合対策部
- 10 JA全農の行う子ども向けイベント 広報部
- 11 国産の消費拡大訴え 広報部
—全農グループが街宣活動&JA全農フェア—
- 12 地域の特産を売り込むチャンス 営農総合対策部
—第4回JAグループ国産農畜産物商談会を開催—

◆ 実務相談 ◆

- 1 債権者保護と財産目録等の作成
- 2 利益相反取引の範囲
- 3 改選請求に基づかない役員解任の可否
- 4 理事の権利義務を有する者の解任の可否
- 5 員外監事の要件
- 6 合併契約の瑕疵担保条項に基づく消滅組合の役員責任
- 7 貯金の取引経過の開示義務
- 8 損失の意義とそのてん補
- 9 合併比率の不正と合併の無効
- 10 理事の終任事由
- 11 任期途中における理事報酬の減額の可否
- 12 監事の資格と兼任禁止規定

◆ 人事関係法問答 ◆

(社)JA総合研究所 後藤 信夫

- 1 私傷病による職務変更
- 2 特定作業手当の時間外割増率算定基礎算入
- 3 職務能力低下にともなう降格
- 4 雇止め
- 5 懲戒休職処分期間
- 6 病弱な職員への対応
- 7 雇止めの注意点
- 8 管理監督者の監督責任
- 9 募集・採用にかかる年齢制限
- 10 懲戒解雇事由の告知
- 11 三六協定での労働者代表
- 12 欠勤許容期間中の年休申請

◆ ご自慢の農産物 ◆

- | | |
|------------------|----------|
| 1 とまとじゅーす | JA伊達みらい |
| 2 ウスターソース | JA全農おかやま |
| 3 梨ドリンク | JAやすぎ |
| 4 みりよく満点本格キムチ | JA東西しらかわ |
| 5 飯岡タカミメロン | JAちばみどり |
| 6 スイカ | JA富里市 |
| 7 元気で酔 | JA紀北かわかみ |
| 8 ゆず茶 | JAひがしうわ |
| 9 レタス焼酎「高菖」 | JA佐久浅間 |
| 10 干しいも焼酎「へのかっぱ」 | JAひたちなか |
| 11 パンプキンパイ | JA大湯村 |
| 12 2010カレンダー | 購読者プレゼント |

◆ 今月の表紙 ◆

(財)日本民藝館

- 4 日本民藝館 本館外観
- 5 木喰仏
- 6 丹波布
- 7 古丹波自然釉大壺
- 8 紅型衣裳
- 9 三彩点打盒子
- 増 絵唐津芦文壺
- 10 かるい
- 11 鳥取民藝美術館
- 12 撫子文石皿

◆ 税務・会計相談 ◆

- | | | |
|-----------------------------|-------|-------------------|
| | 公認会計士 | 相澤久子 |
| | 税理士法人 | プライスウォーターハウスクーパース |
| 1 DCF法 | | 成瀬秀雄 |
| 2 電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存要件 | | 相澤久子 |
| 3 国際会計基準 | | 成瀬秀雄 |
| 4 国際会計基準(2) | | 相澤久子 |
| 5 業務上死亡した役員に対して支給した弔慰金の取り扱い | | 相澤久子 |
| 6 継続企業の前提 | | 成瀬秀雄 |
| 7 破産債権の貸倒処理 | | 相澤久子 |
| 8 資産除去債務 | | 成瀬秀雄 |
| 9 自社利用のソフトウェア製作費用の取扱い | | 相澤久子 |
| 10 国際会計基準(3) | | 成瀬秀雄 |
| 11 農地等を譲渡した場合の特別控除の改正 | | 相澤久子 |
| 12 役員退職慰労引当金制度の廃止 | | 成瀬秀雄 |

◆ JA金融法務相談室 ◆

不動産金融法務研究所 宇津木 旭

- 1 敷地上建物の先・後順位共同抵当権と法定地上権成立の有無
- 2 旧民法下の包括根保証人の責任と改正法を勘案した判決例(上)
- 3 旧民法下の包括根保証人の責任と改正法を勘案した判決例(下)
- 4 フランチャイズ契約のチャージ支払と契約書付属明細書の効力
- 5 農協法違反退任理事の損害賠償請求訴訟(上)
- 6 農協法違反退任理事の損害賠償請求訴訟(中)
- 7 農協法違反退任理事の損害賠償請求訴訟(下)
- 8 睡眠口座扱自動継続特約付定期貯金の管理・支払上の留意点(上)
- 9 睡眠口座扱自動継続特約付定期貯金の管理・支払上の留意点(下)
- 10 自動車損害保険契約の被保険自動車盗難と事故偶然性の主張・立証
- 11 債権者区分等の自己査定資料は民事訴訟法220条4号二文書か(上)
- 12 債権者区分等の自己査定資料は民事訴訟法220条4号二文書か(下)

◆ 資格試験演習 ◆

1~12月

- | | |
|------|-------|
| 農協論 | 石田正昭 |
| 農協法 | 多木誠一郎 |
| 農業経済 | 山浦陽一 |
| 農協経理 | 佐藤正喜 |

◆ 頭の体操1・2・3 ◆

株式会社ニコリ

- 1 動物ことわざシークワーズ
- 2 橋をかけろ
- 3 数独
- 4 ナンスケ
- 5 「五」のつく言葉シークワーズ
- 6 橋をかけろ
- 7 数独
- 8 漢字尻取り迷路
- 9 ナンスケ
- 10 「秋」のつく言葉シークワーズ

◆ブックレビュー◆

- 『ドラッカーさんが教えてくれた経営のウソとホント』(酒井綱一郎著)
『協同組合再生の時代』(鈴木俊彦著)
- 『参謀力—直江兼続の知略』(童門冬二著)
『急ぎの仕事は忙しいヤツに頼め—ソニー元副社長・大曾根幸三の成功金言53』(石田修大著)
- 『ビジネスマンのための「読書力」養成講座—小宮流頭をよくする読書法』(小宮一慶著)
『都市農業を守る 国土デザインと日本農業』(鳥谷栄一著)
- 『農協の大罪「農政トライアングル」が招く日本の食糧不安』(山下一仁著)
『ゴー道場』(カルロス・ゴーン著)
- 『石井訓“侍”石井慧の型破り語録』(監修協力石井慧 石井義彦・美智子(両親))
『学校給食 食育の期待と食の不安のはざままで』(牧下圭貴著)
- 『ヘンな感じの日本人』(カイ・サウベ著)
『暗闇に種を播く如く—一楽照雄— 協同組合・有機農業運動の思想と実践』((財)協同組合経営研究所発行)
- 『エピソードで読む松下幸之助』(PHP総合研究所編著)
『リストラなしの「年輪経営」』(塚越寛著)
- 『戦略的農業経営』(渋谷往男著)
『緑提灯でいっばい』(緑提灯応援隊編)
- 『現代JA論—先端を行くビジネスモデル』(福間莞爾著)
『日本の農業は成長産業に変えられる』(大泉一貫著)
- 『農民になりたい』(川上康介著)
『「超具体化」コミュニケーション実践講座』(小宮一慶著)
- 『星野リゾートの事件簿—なぜお客様はもう一度来てくれたのか?』(中沢康彦著)
『非敗の思想と農のある世界』(小松泰信著)
- 『消費税をどうするか』(小此木潔著)
『最高の接客サービスとは何か「ありがとう」を引き出すおもてなし』(本多正克著)

◆ヨガの哲学—むりしない、でもあきらめない—◆

アニール・K・セティ&秀子・セティ

- 太陽の礼拝
—運動量の少ない季節のレッスン—
- 生きることの希望、身体を持っている力を養う①
【船をこぐポーズ】—腹筋をづけてお腹の動きを整えるポーズ—
- 生きることの希望、身体を持っている力を養う②
—背骨をねじって考える力をなくさない—
- 生きることの希望、身体を持っている力を養う③
—おしりを締める、肛門の筋力を鍛える—
- 心は全身にある① 深く眠る
- 心は全身にある② よい加減を知る
- 心は全身にある③ 怒りのコントロール
- 若さってなあに?① 肩立ちのポーズ
- 若さってなあに?② 鋤のポーズ
- 若さってなあに?③ 魚のポーズ
- ガンコな肩凝りに!① 肩と腕のポーズ
- ガンコな肩凝りに!② 全身をほぐす

◆増刊号◆

800号記念号—JAと農の未来に向けて—

I 水田からみた日本農業再生への道

- Part1 日本の経済・社会、日本農業の再生と活性化
- 日本の経済的地位の低下
 - 日本の人口減少と高齢化
- Part2 農産物の国際需給と国境措置
- 国際食料需給の動向
 - 短期的な国際穀物価格の変動とその要因
 - わが国にとっての食料安全保障と国境措置
- Part3 国内農業の現状と今後の課題
- 日本の食料自給率と農業生産力
 - 米政策の展開方向と政策提言
 - 農業生産力維持と農業構造政策の展開

執筆者: 日本農業提言プロジェクト

東京農業大学 鈴木充夫/和光大学 小林弘明
東京大学 齋藤勝宏/東京農業大学 金田憲和
東北大学大学院 大友和佳子

II 800号に寄せて

- 農村の時間、農業のリズム
東京大学大学院 生源寺真一
- 先端を行くビジネスモデル
総合JA研究会 福間莞爾
- 農協研修あれこれ
弁護士 御宿 義
- 理念と実践の狭間で
福岡県・JAむなかた 川口正利
- 現場の知恵の相互交流を
JA全農OB 大橋 忍
- JAが農民の気質を変えられるのか?
(株)経営開発研究所 藤森悠紀男
- 新たな協同をどう創造するか
JA全中 元広雅樹
- 直販事業先導を一層強化して
NPO野菜と文化のフォーラム 今野 聡
- 協同組合の地下水脈
(財)協同組合経営研究所 日野原信雄
- 日本農業再生の条件と農協の果たすべき役割
(社)農業開発研修センター 藤谷築次

創刊800号読者アンケート紹介

III 全国JA紹介コーナー

- 『ふるさとの学校』
秋田県・JA秋田ふるさと
豊かな自然・大地と歴史・文化が調和
山口県・JAあぶらんど萩
伊賀米にかける思い
三重県・JAいがほくふ
地域の未来を耕します
埼玉県・JAいるま野
創立40周年を迎える
秋田県・JA大潟村
シークワースードリンク
沖縄県・JAおきなわ
歴史と伝統を伝える
広島県・JA尾道市
消費者参加で都市農業を守る
大阪府・JAグリーン大阪
「出向く体制」の確立で地域に根ざすJAへ
滋賀県・JAこうか
農と消費者との交流拠点「アグリランド」
山形県・JAさがえ西村山
食と農を生かした事業経営を
神奈川県・JAさがみ
豊富な農畜産物を育む郷
高知県・JA四万十
おいしさを全国のみなさまへ
福島県・JA新ふくしま
地域からの信頼がJA発展の証
神奈川県・JAセレサ川崎
大納言小豆のふるさと
兵庫県・JA丹波ひかみ
地域社会に貢献するJAを目指して
兵庫県・JA兵庫六甲
農業生産法人(株)JAファーム福岡
福岡県・JA福岡市
JAが担う市田柿
長野県・JAみなみ信州
かたちしよう、みんなの夢を
宮城県・JAみやぎ仙南
地域のふれあいを大切に
徳島県・JA名西郡